

VH-100VR-N かんたん接続ガイド

インターネット、IP電話を利用するまでの設定についてはこちらをご覧ください。さらに、無線LANご利用の方は「取扱説明書」の5章「無線LANの使用法」をご参照ください。

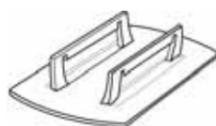
1. 必要なものを確認する

接続・設定に必要なもの

本商品の付属品に含まれているもの



VH-100VR-N
本体 (1台)



縦置き台
(1個)



電源アダプタ
(1個)



UTPケーブル
(1本) 2m



モジュラケーブル
(1本) 2m

お客様にご用意いただくもの



LANポートを
持ったパソコン



電話機 (1台)

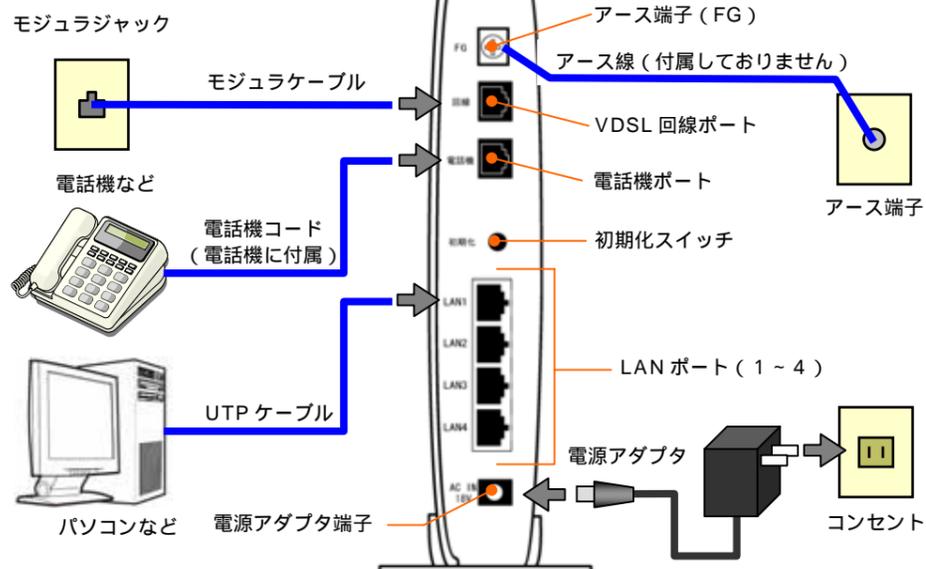


電話機コード (1本)
電話機に付属しているもの

2. 各機器を接続して電源を入れる

縦置き設置する場合は、付属の縦置き台を本体底面に装着してください。以下の手順で本商品と各機器を接続します。

VH-100VR-N 本体背面



【手順】

1. 本商品のアース端子を壁側のアース端子と接続します。

2. 本商品のVDSL回線ポートと壁側のVDSL用回線のモジュラジャックを接続します。

3. 本商品の電話機ポートと電話機を接続します (1)。

4. 本商品のLANポート (1~4) にパソコンを接続します。パソコンは、電源を切断した状態で取り付けてください (2)。

5. 本商品の電源アダプタ端子に電源アダプタを接続します。

6. 電源アダプタを壁側のコンセントに接続します。

1: 電話機を受話器をとって「ツー」という発信音が聞こえたら、電話機の接続確認は終了です。

2: 本商品の電源を入れたあとにLANポートのランプが緑色点灯することを確認してください。

お問い合わせ先

NTT 西日本エリア (富山県、岐阜県、愛知県、静岡県以西の各府県) でご利用のお客様
本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ

お問合せ先: ☎ 0120-109217 (平日 9:00~17:00)

故障に関するお問い合わせ

お問合せ先: ☎ 0120-248995 (24時間・年中無休)

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

IP電話の設定方法は各プロバイダのサービスにより異なります。ご自身の契約しているプロバイダのIP電話設定方法等をお確かめのうえ、設定を行ってください。IP電話の詳細につきましては、ご自身の契約しているプロバイダへお問い合わせください。

3. ランプの点灯を確認する

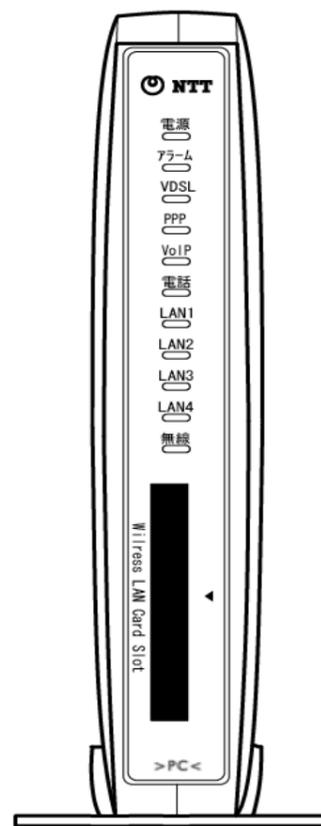
ランプが正常に点灯していることを確認します。

ランプの確認

電源を入れると、本商品のセルフチェックが始まり、アラームランプが点滅を始めます。アラームランプが消灯すると装置が起動します。電源、VDSL、接続しているLANポートのランプが点灯することを確認してください。

VDSLランプが点灯するまでには、30秒~5分程度かかります。ランプの点灯状態が違う場合は、「取扱説明書」の6章「お困りのときには」を参照してください。

ランプの色・つき方



ランプ名称	色	状態	機能説明
電源	消灯	・電源が切れています。	
	緑	点灯	・電源が投入されています。
アラーム	消灯	・装置は正常動作しています。	
	赤	点滅	・電源投入時、セルフチェック中です。
		点灯	・装置の異常状態を検出しています。
VDSL	消灯	・VDSL回線がリンクダウン中です。	
	緑	点滅	・VDSL回線がトレーニング中です。
		点灯	・VDSL回線がリンク確立中です。
PPP	消灯	・PPPリンクが確立していません。	
	緑	点滅	・PPP認証中です。
		点灯	・PPPリンクが確立しています。
VoIP	消灯	・IP電話の設定がされていないため、IP電話は利用できない状態です。	
	緑	点滅	・IP電話で通話中です。
		点灯	・IP電話が利用可能な状態です。
	赤	点滅	・IP電話の利用を停止している状態です。
電話	消灯	・受話器をおいている状態、受話器をあげている状態、IP電話で通話中の状態です。	
	緑	点滅	・加入電話で通話中です。
LAN1~4	消灯	・LAN1~4のリンクが未確立です。	
	緑	点滅	・LAN1~4でデータの送受信をしています。
		点灯	・LAN1~4のリンクが確立しています。
無線	消灯	・無線LAN機能が無効状態です。	
	緑	点滅	・無線LANで、データの送受信をしています。
		点灯	・無線LAN機能が有効状態です。

無線LAN機能をご使用になる場合は、本商品の無線LANスロットカバーを取り外した後に無線LANカード (VH-100VC-N) を挿入してください。無線LANカードを装着していない場合は、本商品の無線ランプは常に消灯状態となります。

4. インターネット接続の設定をする

本商品に接続するパソコンのIPアドレスおよびDNSサーバーアドレスの設定が「自動取得」となっていることを確認します。

本商品に接続したパソコンで、Webブラウザを起動し、「http://192.168.116.1/」をアドレス欄に入力し、「Enter」キーを押します。

利用可能なブラウザは以下になります。
Windows XP/2000/Me/98SEの場合
・Microsoft Internet Explorer 5.5以上
・Netscape Ver. 6.1以上



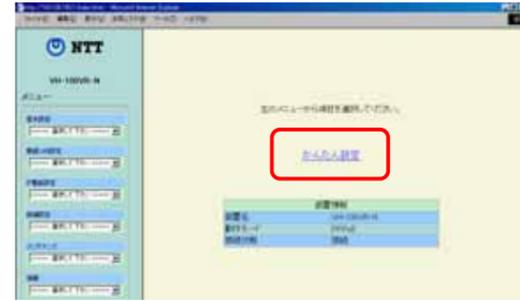
Mac OS X/9.x/8.xの場合
・Microsoft Internet Explorer 5.0以上
・Netscape Ver. 6.0.1以上

ログイン画面が表示されますので、パスワード欄に「user」を入力して、「ログイン」ボタンをクリックしてください。



ログインパスワードの変更は、付属のCD-ROMにある「機能詳細ガイド」において、9章「その他機能」の「ログインパスワードの設定」をご確認ください。

Web画面にログイン後、右フレーム画面で「かんたん設定」をクリックしてください。



「かんたん設定（接続先1）」のウィンドウが表示されます。プロバイダから通知されたユーザ名とパスワードを「接続ユーザ名」と「接続パスワード」の入力欄に記入してください。

大文字/小文字、全角/半角に注意してください。パスワードは、「*」や「 」で表示されます。

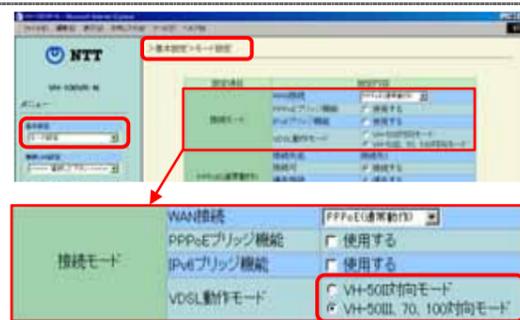
入力完了後、「設定」ボタンをクリックし、「かんたん設定」画面を閉じてください。



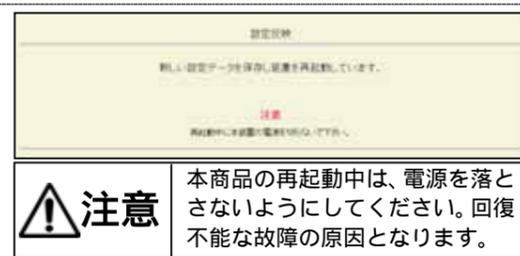
本商品は、契約内容によりVDSL動作モードを設定する必要があります。契約内容を確認のうえVDSL動作モードを設定してください。

「基本設定」メニューから「モード設定」を選択し、VDSL動作モードの設定を行います。契約内容に指定されるVDSL動作モードを設定してください。

設定完了後、「設定」ボタンをクリックしてください。



左フレームのメニュー画面下の「設定反映」ボタンをクリックしてください。装置が自動的に再起動し、設定が反映されます。



装置再起動後、VDSLランプ点灯後（VDSL回線がリンク確立）、PPPランプが点滅を開始することを確認してください。点滅が点灯状態に変われば、PPPoE接続完了を表します。

インターネットに接続できるかを確認します。Webブラウザを起動し、インターネット上のホームページにアクセスしてください。

5. IP電話の設定をする

IP電話をご利用いただくには、別途プロバイダとのIP電話サービス契約および本商品へのIP電話設定が必要です。本商品のIP電話設定は、プロバイダのホームページ等から自動的に行うことができますが、プロバイダによっては、別途プロバイダから送付された設定情報を本商品の設定画面から入力していただく必要があります。本商品の設定画面からIP電話設定を行うようにプロバイダから指示がある場合のみ、下記の手順に従って設定を行ってください。IP電話の設定方法は各プロバイダのサービスにより異なります。ご契約のプロバイダのホームページ等でご確認のうえ設定してください。下記のサイトから各プロバイダのIP電話サービス設定情報サイトへのアクセスが可能です。

[NTT西日本] <http://www.ntt-west.co.jp/flets/ipphone/>
IP電話の設定は、必ずインターネットに接続した後に設定してください

本商品に接続したパソコンで、Webブラウザを起動し、「IP電話設定」メニューから「IP電話基本設定」を選択して、IP電話サービスに接続するための設定を行います。本商品のWeb画面起動方法については、本ガイドの「4. インターネット接続の設定をする」の手順 ~ を参照してください。

「IP電話基本設定」画面で、設定します。

IP電話設定	SIPサーバアドレス	
	SIPサーバポート番号	5060 (1024 - 65535)
	REGISTERサーバアドレス	
	REGISTERサーバポート番号	5060 (1024 - 65535)
	SIPドメイン名	
認証設定	IP電話番号	
	市外局番	
	ソフトアップデート確認用URL	
	ユーザID	
	パスワード	

SIPサーバアドレス	プロバイダから指定されたSIPサーバアドレスを入力してください。
SIPサーバポート番号	プロバイダから指定されたSIPサーバポート番号を入力してください。(注)
REGISTERサーバアドレス	プロバイダから指定されたREGISTERサーバアドレスを入力してください。
REGISTERサーバポート番号	プロバイダから指定されたREGISTERサーバポート番号を入力してください。(注)
SIPドメイン名	プロバイダから指定されたSIPドメイン名を入力してください。
IP電話番号	プロバイダから指定されたIP電話番号を入力してください。
市外局番	契約している加入電話の市外局番を入力してください。
ソフトアップデート確認用URL	プロバイダから指定されたバージョンアップお知らせ用URLを入力してください。
ユーザID	プロバイダから指定されたIP電話用のユーザIDを入力してください。
パスワード	プロバイダから指定されたIP電話用のパスワードを入力してください。

(注) 初期値として5060が入力されています。特に、プロバイダから指定のない場合は初期値を変更しないでください。

「IP電話基本設定」画面の「設定」ボタンをクリックし、左フレームのメニュー画面下の「設定反映」ボタンをクリックしてください。装置が自動的に再起動し、設定が反映されます。

装置再起動後、VoIPランプが緑点灯すれば、IP電話が利用可能となります。

6. 本商品の初期化方法

初期化とは、本商品の設定内容を消去して初期設定状態に戻すことをいいます。本商品を初期化する場合、本商品Web画面から初期化を行う方法と、本商品背面の「初期化スイッチ」(表示：初期化)を押す方法とがあります。

「初期化スイッチ」による初期化方法	本商品背面の「初期化スイッチ」を5～10秒間押し続けた後、離してください。しばらくするとアラームランプが点滅します。アラームランプの点滅が終了したら、初期化は完了です。
本商品Web画面からの初期化方法	Web画面のメニューから、「メンテナンス」「設定の初期化」を選択します。表示される画面で、「出荷時設定に戻す」ボタンをクリックします。「出荷時設定に戻す」ボタンをクリックすると、確認を求めメッセージが表示された後に、本商品の設定が初期化されます。初期化が実施された後は、自動的に本商品は再起動します。再起動後、変更された設定が有効となります。

お知らせ

初期化を実行すると、VDSL動作モードを除く初期化前の設定が全て出荷時設定に戻ってしまいますので、バックアップ機能にて設定ファイルを実行前に取得することを推奨します。本商品に設定する接続ユーザ名や接続パスワードは重要な個人情報です。本商品を当社に返却する場合は必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。